



清新二中だより

本校教育目標

- 1 豊かな心で、互いに敬愛できる人（敬愛）
- 2 進んで学び、深く考える人（知性）
- 3 健康で明るく、自ら鍛える人（健康）
- 4 責任を重んじ、勤労を尊ぶ人（責任）
- 5 礼儀を重んじ、他とよい関係を築く人（礼節）

「自分をためす秋に」

校長 西原 大

長い夏休みが終わり、また子どもたちの元気な声が戻ってきました。日差しはまだまだ強いですが、朝夕の風には少しずつ秋の気配も感じられるようになってきました。久しぶりに友だちや先生と顔を合わせて、少し照れくさいような、それでいてうれしい気持ちになった人も多いのではないのでしょうか。

2学期は、学習も行事もぐんと深まる時期であり、一人ひとりが「自分の力をためす場面」にたくさん出会うこととなります。そのひとつが、生徒会役員選挙です。立候補する人にとっては、みんなの前で自分の意見や考えを伝える、緊張感のあるチャレンジです。「自分なんかにはできるだろうか…」と不安に思いながらも、一歩を踏み出したその勇気こそが、本当のリーダーの第一歩だと私は思います。

そして、もうひとつの大きな山場が第2回定期考査です。夏休み中の学びをふり返りながらこれまでの努力の成果を発揮する機会でもあります。結果に一喜一憂するのではなく、次にどうつなげていくかを考えていく、そんな前向きな気持ちで取り組んでください。

何事も最初からうまくいくとは限りません。思うようにいかず悔しい気持ちになることもあると思います。でも、うまくいかなかった経験からこそ、本当の成長が始まるのです。2学期は、挑戦と成長のチャンスがたくさんある時期です。一人ひとりが前を向いて、自分らしい一歩を踏み出してくれることを願っています。

保護者の皆さま、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。今後とも子どもたちの健やかな成長を一緒に支えてまいりましょう。



生徒の登校の様子